

市行財政改革基本指針及び実施計画 【集中改革プラン対応版】を策定しました

本市では、事業の見直しや外部委託化などを通して、市職員の人員削減や経常的経費の節減を図るなど、これまでの行財政改革の取り組みで一定の成果を上げてきました。しかし、少子高齢化と人口減少、市民ニーズの多様化、厳しくなる財政状況など、本市を取り巻く環境が変化している中で、さらなる行財政改革に向けた取り組みが求められています。

そこで、本市は、ことし4月に行財政改革基本指針と実施計画を策定し、9月には具体的な数値目標を掲げた「佐世保市行財政改革基本指針及び実施計画（集中改革プラン対応版）」を作成しました。

この実施計画の期間は平成17年度から21年度までの5年間で、目標に向けて取り組みを進めます。

※実施計画は、市役所行政資料閲覧コーナーで閲覧できます。また、市ホームページにも掲載しています。

【改革の主な項目】

- ①行政が担う役割の重点化と外部委託化の推進
 - ・行政サービスの質の確保とコスト削減が期待できる業務は積極的に外部化を推進
 - ・直営で管理している公の施設（住宅、体育施設など）の指定管理者制度導入の検討
 - ・行政サービスの情報化、庁内業務の情報化
- ②定員管理・給与の適正化と組織・機構の整備
 - ・組織や機構の見直し
 - ・市全体として、**169人（5.1%）以上の職員数を削減**など
- ③行政コストの積極的見直しと財政力の強化
 - ・財政運営指針、市債発行額の基準策定
 - ・計画期間中に**市税収納率91%以上**を目指すなど
- ④市民協働の基盤づくりと情報共有の推進

●お尋ね 市役所行政監理課（☎0956-24-1111）

動き始めました！ 新生佐世保市 シリーズ 13

YOSAKOIさせぼ祭りに合併地域からも参加しました！！

10月28日～29日の2日間、市内15カ所の会場で「第9回YOSAKOIさせぼ祭り」が開催されました。参加者数も年々増加し、佐世保の秋の風物詩となった同祭りには、ことしは合併地域から「吉井やるときゃーやる隊」と「宇久YOSAKOI隊竜神」の2チームが参加し、祭りを大いに盛り上げてくれました。

「吉井やるときゃーやる隊」は、吉井地域の小学生と保護者を中心に結成されたチームで、昨年に引き続き2回目の出場でした。ひまわりの黄色をポイントにした衣装で、明るく楽しい吉井地域の元気をアピールしました。

また、「宇久YOSAKOI隊竜神」は、宇久島の5歳から60歳までの39人で結成されたチームで、ことし初出場でした。メンバー募集や練習方法など本番ま

では試行錯誤がありましたが、本番には素晴らしい踊りが披露され、観客の皆さんに宇久島の素晴らしさをアピールしました。

自治体同士が合併することは、そこに住む市民の皆さんに新しい仲間と掛け替えのない財産が増えることにもなります。それにはまず、市民相互の交流と理解、市民の皆さんのやる気が欠かせません。市では、今後も各種イベントなどへの支援を通じて、新生佐世保市の一体化を進めていきたいと考えています。



宇久YOSAKOI隊竜神▶

◀吉井やるときゃーやる隊

●お尋ね 市役所合併地域行政課
(☎0956-24-1111)

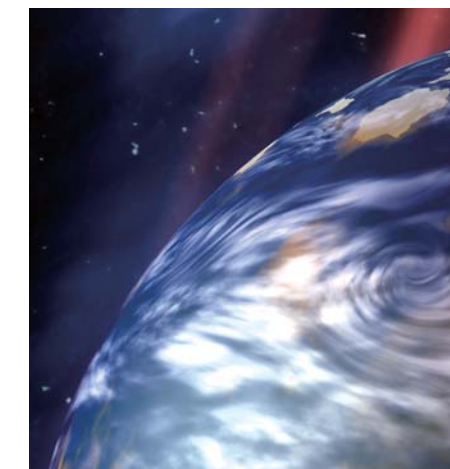
12月は大気汚染防止推進・地球温暖化防止月間

みんなで考え、取り組もう！

大気汚染&地球温暖化防止

石油などの化石燃料を使った社会環境は、わたしたちに便利で豊かな生活を提供してくれますが、一方で大気汚染や地球温暖化を引き起こす原因ともなっています。

12月は大気汚染防止推進・地球温暖化防止月間です。この機会に大気汚染や地球温暖化の仕組みを理解して、わたしたちにできることを考え、実行しましょう。



地球温暖化ってなに？

二酸化炭素やメタンなどは、太陽からの熱を地球に封じ込める働きがあることから「温室効果ガス」と呼ばれています。この温室効果ガスがまったくなければ、地球は生き物が住みにくい極寒の世界になります。しかし、人類の文明が進むにつれて石油などの化石燃料を大量に使うようになり、二酸化炭素の排出量が増えたため、大気温度が上昇してきました。これを「地球温暖化」といいます。

このまま地球温暖化が進むとどうなるの？

- ◆陸地が海に沈む！
2100年には平均気温は5.8℃、海面は88cm上がる
※3℃の上昇で、佐世保は奄美大島と同じ亜熱帯気候になります。
- ◆異常気象が増える！
大雨や台風など、世界中で異常気象が多く発生する
- ◆食料不足に悩まされる！
気候の変化が農作物や水産物に影響を及ぼす
- ◆病気が多発する！
マラリアなど暖かい地方に多い伝染病が流行する
- ◆生態系にも影響が！
気温の変化に適應できない動植物が絶滅する



佐世保市の二酸化炭素の排出量は、平成2年と平成14年を比べると約9%増加しているんだって。

佐世保の美しい自然環境を守るためにも、できることから取り組もう！

どうして大気が汚れるの？

わたしたちは、空気を汚す原因となる自動車の排気ガス、工場・事業所からのばい煙、粉じんなどを大気に出しています。それらに含まれている有害物質が増えたり、空気中で有害化したりすることで大気汚染が進んでいきます。空気の汚れは人の健康を著しく害するばかりでなく、生態系の秩序も破壊します。

市内の大気環境はおおむね良好ですが、交通量の多い道路沿線などでは冬季に自動車の排気ガスで二酸化窒素の濃度が高くなる傾向があります。

わたしたちにできる大気汚染・地球温暖化防止への取り組みはあるの？

- ◆冷房の温度を1℃高く、暖房の温度を1℃低く設定する
- ◆自動車の停車中はエンジンを切る（1日5分間）
- ◆できるだけ公共交通機関を利用する
- ◆使用していない家電製品はコンセントを抜く
- ◆シャワーの使用時間を1日1分間、家族全員が減らす
- ◆家族ができるだけ同じ部屋を利用し、冷暖房と照明の使用を減らす
- ◆買い物袋を持ち歩き、省包装の野菜を選ぶ
- ◆テレビ番組を選び、1日1時間テレビ利用を減らす

大気汚染の状況や地球温暖化については、市のホームページ（eカンキョウ@サセボ）でも詳しくお知らせしています。

●お尋ね 市環境保全課（☎0956-26-1787）